

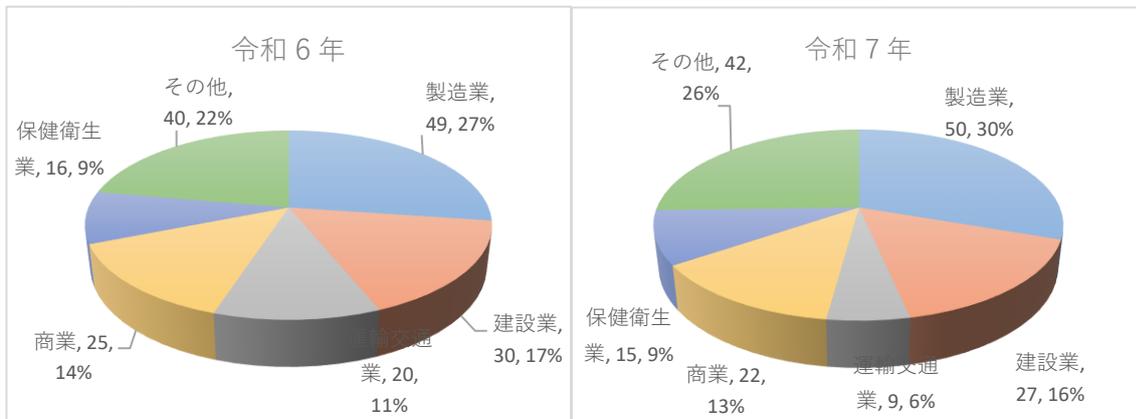
# 砺波労働基準監督署管内における労働災害発生状況(令和7年(確定値))

## 1. 総評

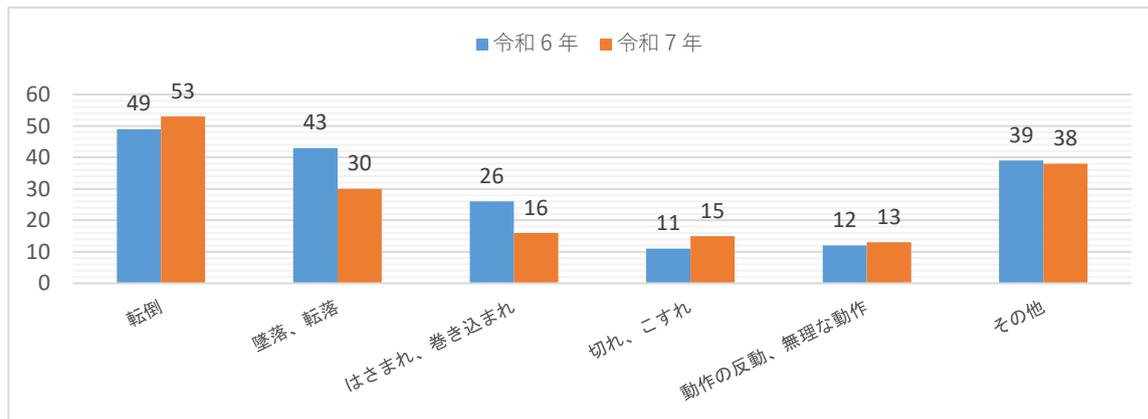
・令和7年(確定値)の労働災害件数は、前年同月比で15件減(-8.3%)ですが、製造業において増加しています。  
 ・転倒災害が前年に比べ大幅に増加しています。作業場所の整理整頓を行うこと、通行箇所を物を置かないこと、**滑りやすい箇所の明示**による転倒リスクの高い箇所の見える化を行うことなど、安全な通路の確保に取り組みましょう。  
 ・12月から2月末まで「**冬季無災害運動**」を実施中！！凍結路面等での転倒災害、屋根等からの墜落災害、除雪機での巻き込まれ災害及びスリップ等による交通事故を防止するため、安全確保にかかる注意喚起及び安全確保措置の徹底をお願いします。

## 2. 砺波労働基準監督署管内における労働災害発生状況

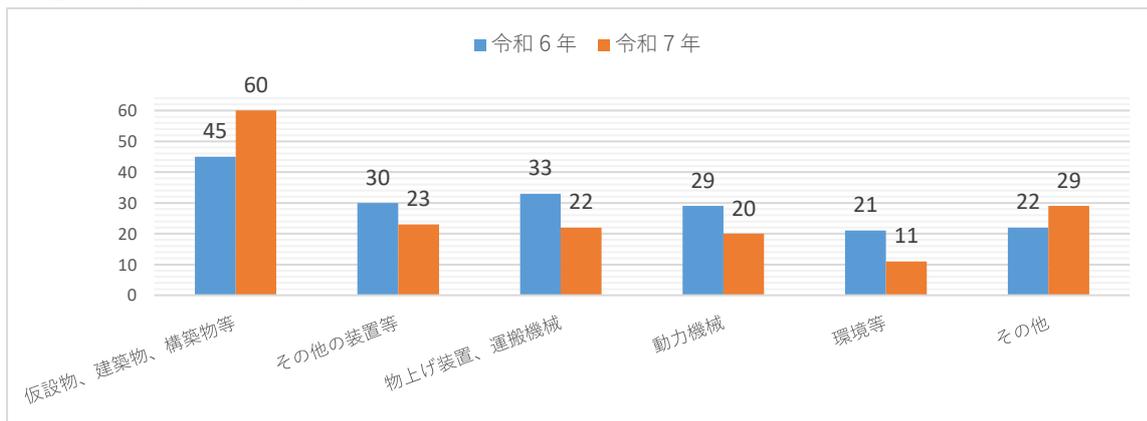
| 業種     | 令和6年 | 令和7年 | 増減  | 増減率   |
|--------|------|------|-----|-------|
| 製造業    | 49   | 50   | 1   | 2.0   |
| 建設業    | 30   | 27   | -3  | -10.0 |
| 運輸交通業  | 20   | 9    | -11 | -55.0 |
| 商業     | 25   | 22   | -3  | -12.0 |
| 保健衛生業  | 16   | 15   | -1  | -6.3  |
| その他の業種 | 40   | 42   | 2   | 5.0   |
| 合計     | 180  | 165  | -15 | -8.3  |



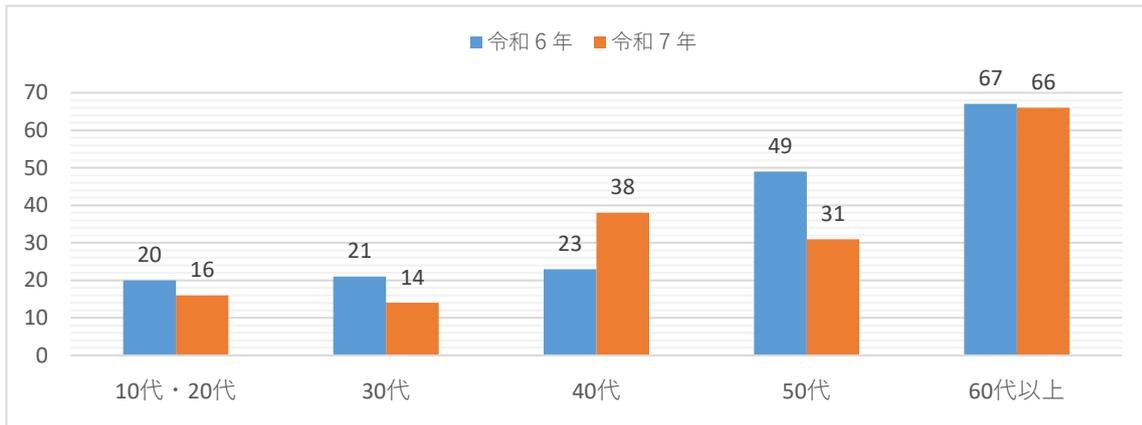
## 3. 全業種における事故の型別労働災害発生状況



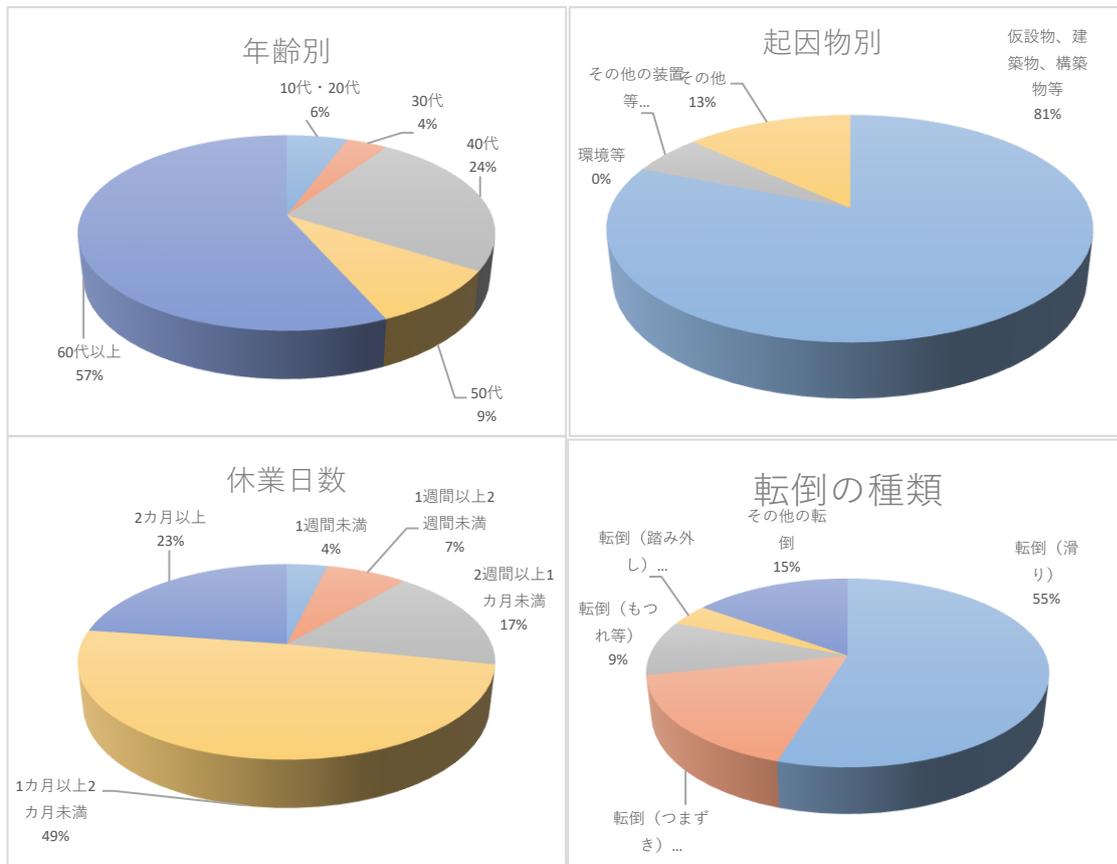
## 4. 起因物別労働災害発生状況



## 5. 年齢別労働災害発生状況



## 6. 転倒労働災害について



## 7. 製造業における労働災害発生状況

